



芋煮会中止

新型コロナ早期収束願う



東京川西会々長
森田 光雄
(大塚)

東京オリンピック・パラリンピックが終了し、日本人の大活躍に一喜一憂したところです。東京オリンピックでは、最多のメダルを獲得し、特に新種目では十二歳の子が金メダルを獲得したのには驚くとともに、メダルを獲得するという悲壮感も全くなく、今までは違った感覚に驚いています。パラリンピックでは、ハンディキャップを背負った選手が自分の持っている力を最大限発揮するその姿に感動を覚えました。

会長を拝命して七年経過します。会員・町関係者の皆様からのご協力により大役を務めさせていただいております。今期、事務局長の交代があり、事務引継ぎを早急に行うことを予定していましたが、コロナの影響

響でようやくやく七月中旬に終えたところです。前佐藤事務局長には、前笹木会長から通算で二二年間勤めていただき

きました。人柄といい、皆様から厚い信頼を得ている方で、私もいろんな場面で助けていただきました。感謝申し上げますとともに、今後副会長としてご助力をお願いします。

恒例の芋煮会については今年も中止と決定しました。2年前は台風で、去年はコロナでと3年連続となりませんが、現下の情勢では止むを得ないとの判断です。来年こそは開催できる環境になっていくよう期待します。

新型コロナですが、首都圏を中心に感染拡大が収まらず、医療機関の崩壊が始まっています。命の選別を医者が判断するようになるのかもしれない。いろんな格差が存在しますが、命の格差は絶対あってはならないことです。政府は緊急事態宣言を発するなど対策を行っていますが、国民は緊急事態宣言に集団免疫ができたよう効果は感じられません。もう、自分のことは自分で守るしかない。基本的な手洗い、うがいの励行、不要不急の外出禁止、聞き慣れた言葉ですが、これしかないのかと考えると寂しくなります。

コロナ収束を願う



川西町長
原田 俊二
(中郡)

日本列島は酷暑続きでしたが、8月に入り経験したことのない猛烈な豪雨が続き大規模災害が発生しました。被災された皆さんにお見舞い申し上げます。幸い川西町では大きな災害がなく安堵していますが、今の気候は急変し予測できないことが次々発生しますので緊張しながら毎日を送っています。

会員の皆さんはお変わりなく元気にお過ごしのことと思います。残念ながら2年続けて総会が中止となりましたが、皆さんはすでにコロナ感染対策の切り札と言われるワクチン接種を終えられたものと思います。ワクチンが効果を発揮し、様々な行事を通じ皆さんとふれあい活気に満ちた日常を早く取り戻したいと思いますが、感染拡大の勢いは増すばかりです。会報が届くころには落ち着いていることを願うばかりです。

緊急事態宣言が発出される中、2020東京オリンピックが開催されました。感染防止のため、ほとんどの会場が無観客となり昭和39年東

京オリンピックの高揚感とは一変した大会となりました。日本選手団の大活躍やスポーツの魅力は私たちに大きな感動や勇気を与えてくれました。一方大会に投じられた巨額の予算や人員、感染者急増の中で懸命に対応する医療関係者等の置かれている状況を考えると、複雑な心境になります。社会システムを支える皆さんの皆さんに感謝したいと思いません。今大会の評価は後々なされると思いますが、まさにレガシーな大会でした。パラリンピックが無事に開催されることを願っています。

皆さんが楽しみにされている「地酒と黒べこ祭り」は今年もお持ち帰りで開催となりました。今回は地方発送を取り入れたので、会員の皆さんにもご購入いただきありがとうございます。正真正銘の「川西生まれ、川西育ち」の最高級米沢牛をお楽しみいただきたいと思います。来年こそは置賜公園でお待ちしております。

多くの皆さんに応援いただき、昨年度のふるさと納税は過去最高を納付いただきました。人の往来が減少し地域経済への打撃は計り知れないものがありますが、皆さんからの寄付は町の事業に多大な貢献をいただいています。返礼品を充実し一層魅力あふれるふるさと納税制度にして

まいりますので今後ともよろしくお願ひします。
森田会長の「明けない夜はない」を信じ、皆さんのご健勝を祈念いたします。

川西町の最新情報

▼町の魅力発信に向けて

町では、3か年の計画で、町の魅力を町内外の皆さんに広く知ってもらう取り組み（IIシティブロモーション）を行っています。より多くの方に町を知ってもらい、町の認知度や町民の皆さんのシビックプライド（町民としての誇り）の向上を目指します。

まず、今年度は、町職員で構成された検討委員会で町の資源調査や町民との意見交換を実施し、町にある資源の価値を整理する予定です。

今後町の魅力発信の場において、町にかかわる誰もが多くの方に向けて本町の「約束できる価値」をお伝えできるように進めていきます。

○お問合せ…町まちづくり課

0238 (42) 6613

▼町の国際交流事業

本町では、町の国際交流協会が主体となり、2012年度からマレーシア・サバ州との交流を行ってきました。これは、協会事務局とマレ

ーシアとのご縁によりスタートしたもので、2019年度まではそれぞれの地域を訪問し、互いの文化を学んだり行事に参加したりと、現地での生活を体験しました。

しかし、昨年度からは、新型コロナウイルス感染症の影響によりこれまで行ってきたような直接的な交流は難しい状況となりました。そこで今年度から、新たな試みとして、宝くじ社会貢献広報事業であるコミュニティ助成事業の助成金を活用し、リモートでの交流を開始しました。

来年度のマレーシア交流事業10周年に向け、コロナ禍においても、これまで築き上げてきた関係性を今後もつないでいけるよう取り組んでいくところです。

月に三、四回、日本語教室や異文化交流体験、学生を対象とした国際交流講座などを実施し、これからの事業展開に向け様々なことに挑戦しています。

また、町では、置賜在住の外国人と町民を対象に、「国際交流フィールドトリップ in かわにし」を実施します。このイベントでは、町内の観光施設を巡り参加者の皆さんに町の魅力を発信します。

○お問合せ…町まちづくり課

0238 (42) 6613

←置賜農業高校生とマレーシアの学生がそれぞれの学校紹介を行いました



▼川西町公式LINEアカウントが開設しました！

この度、町に関する様々な情報を発信するSNS(ソーシャルネットワーク)キングサービス)の一つとして、LINEアカウントが開設となりました。定期的に町の最新情報が発信されますのでぜひ登録ください。

川西町浴浴センター まどか
〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松 5095-36
0238-42-4126 0238-42-4100
http://www.k-madoka.co.jp/

川西町公式LINEアカウント
QRコード



令和三年 暑い暑い特別な夏



船橋市在住
高橋 官雄
(吉島)

初秋の心地よい爽やかな風が吹くこの頃ですが、それにしても今年の夏は暑い暑い夏でした。東京川西会の皆様、いかがお過ごしですか。ご健康でお暮しの事と存じ上げます。先におめでたい話をしましょう。阜月晴れの下、川西町の新社舎での業務がスタートしました。五月六日に完成した川西町役場新社舎は、斬新なデザインで機能性経済性ともに抜群、利便性の高い庁舎です。(関係者談) 誠におめでとう御座います。心からお慶び申し上げます。帰省の際は新原田城へ是非訪れて見たいと思います。

次は意義ある暑い暑い話です。

新型コロナウイルスではデルタ株が急激に感染拡大し、都知事が「不要不急の外出は控えて下さい。東京へは来ないで」と促すように猛威を振るっている現状です。会員の皆様の中には、「この夏こそは初孫の顔見せにふるさと川西へ」、「ご先祖さまの墓参りにふるさと川西へ」と計画された方もあるでしょうが、緊急事態発令では故郷川西へ帰りたくても帰れない、老いた父母に会いたくても会えない無常の夏となってしまいました。悔し涙が止まりません。来年こそ佳き年となるよう願うばかりです。

四年に一度世界最高峰の舞台が回る東京五輪大会は、多様性と調和を掲げ、連日猛暑の中で開催されました。大会競技での日本選手団、その中でも特に十代の若き勇者の大活躍、大健闘が光り、熱く戦う姿には将来の日本が見えました。次回の凱旋門大会が楽しみです。

八月十三日の盂蘭盆入りでは迎え火を焚いてご先祖さまの精霊に拝礼し奉り敬い、今日十六日には送り火を灯して終焉といたしました。遠きに離れたましたが、今でも盆の季節には「心清らかな良き美しきふるさと川西」の思い出が目に浮かび甦ります。

さて、この度理事に就任をいたしました。

何卒よろしくお願い申し上げます。吉島地区からの役員は渡部俊明君一人であり、会報を読むたびに侘しさと虚しさが込み上げ、「何かしなければ吉島を」と思っていました。が、ようやく腹を決め手を挙げた次第です。諸先輩の皆様がこれまで築き上げられた『東京川西会』の組織・活動には敬服しています。今日までのご尽力に厚く感謝申し上げます。

かつて森田会長が年頭のご挨拶の標題で上げられた『今年も明るく楽しく』を合言葉に、会員の皆様、理事の皆様と共に寄り添い共に歩みながら、会の為の活動を明るく楽しく行う所存です。熱き良きご指導をお願い致します。

来季こそはそれぞれの行事が実施され、多くの方の参加の下で一緒に喜び合い笑顔で会える好日を今から楽しみにしております。

明けても暮れてもニュースはコロナ、この災禍が一日も速やかに終息して平穏な日々が訪れること、併せて「緑と愛と丘のある町かわにし」の皆様、東京川西会の皆様ご家族の皆様、今後益々のご健勝を衷心よりご祈念申し上げます。

ふる里のおみやげに

塩小倉



〒999-0121山形県東置賜郡川西町上小松 1574
電話0238(42)3044・FAX0238(42)3144

商品の発送承ります

かわにしのいいものを集めた『かわいい』

かわにし 森のマルシェ



〒999-0122
山形県東置賜郡川西町大字中小松2534
TEL 0238(42)6664 FAX 0238(42)6665

第五十五回研修・忘年会 中止のお知らせ

恒例の年末行事である研修会と忘年会につきまして、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せないことから、今年度も中止とさせていただきますので、ご理解をお願い致します。

事務局だより 新会員の紹介

今回は新会員はありませんでした。

庶務日誌抄

四月十五日 会報第八十六号発行

その他の行事は、一切中止となりましたので、個々のご報告は割愛させていただきます。

編集後記

今年後半には各行事も再開できるのではないかと期待していましたが、結局すべて見送りのやむなきに至りました。今年度の総会も、連続中止を避けるため延期として開催のチャンスを探っていた訳ですが、やはり実施困難となってしまいました。4月の本誌86号に掲載した総会議案につきまして、格別のご意見があれば延期した総会にお諮りすることとしましたが、ご意見はありません

んでしたので会報提案をもって各議案のご承認をいただいたこととなります。どうぞご了承ください。

さて、新型コロナウイルスについては、ワクチンを接種しても感染防止に万能ではないことが徐々に明らかになってきました。職員全員が接種を終えている施設でクラスターが発生するなど、期待と現実のギャップが広がってきています。

インフルエンザワクチンでの知見では、接種していない人よりも接種している人の感染率が幾分高いようですが、コロナでも同じ傾向があるようです。感染はするが発症はしない。未接種の家族に感染して、初めて自分の感染を知ることが増えてきています。ワクチンは、自分しか守ることができないと捉え、周りの人が全て接種を終えるまで、マスク、手洗い、距離の確保、頻繁な換気等を励行し、潜在感染者とならないように注意していきましょう。

ワクチンを打つかどうかは、あくまでもご本人の選択です。しかし、ワクチンを打たなかったアクション俳優の千葉真一さんが亡くなられたり、十歳未満の児童にも感染が急拡大したりと、デルタ株の猛威はこれまでの経験をはるかに超えています。賢明なご判断をお願いいたします。ワクチン接種が一巡すれば、知ら

ないうちに感染し、知らないうちに治っている、または体調不良になっても、自宅療養で回復できるという、世界中が with コロナの時代に入っていくこととなります。

昭和大学の調査では、ワクチンを2回打っても抗体がまったくできていない人が157人中7人、ほぼ20人に一人はワクチンの効果がないことがわかりました。また、抗体が体内に残る期間も、個人差が大きくいとのことで、1年たってもあまり減っていない人が多いのですが、中には半分になったり、殆どなくなってしまう人もあるようです。いくらウイルスが変異を繰り返しても撃退できるように、適度な運動としっかりした食事、十分な睡眠で免疫力を高め、コロナを寄せ付けない体を作っていくましよう。

中東のアフガニスタンの紛争は、米軍の撤退を機に、戦いを避けて国外脱出したガニ政権の崩壊で終止符が打たれました。武装した多数の民族からなる、寄木細工のような政権は、核となってきた米軍がいなくなること、長期にふんだんに提供された武器と資金の援助もなくなってしまうという不安が、一気に崩壊を招いたものと思われまます。

タリバンにも敵対するIS系過激派の空港自爆攻撃で、自衛隊による

邦人等救出作戦が非情に困難になってしまいました。日本大使館やJICA活動を支えて頂いた500人へのぼる現地関係者に報復の危害が及ばないのか懸念されています。身体・生命の安全が確保されることを、衷心よりお祈りいたします。

東京川西会 会報 No.八十七号

発行「アルカディアの里」東京川西会

発行責任者 会長 森田 光雄

編集者 事務局長 鈴木 茂

〒362-0064

埼玉県上尾市小敷谷一〇五八・七一

TEL・FAX 048-725-3249

携帯 TEL 090-4952-3397

献上 小倉羊羹本舗
http://www.nisikiya.jp
山形県川西町上小松 1509
TEL 0238-42-2636
錦屋
国の登録有形文化財